

## 11 交通安全教育・情報通信技術・Get Smart Plus(近年の新科目)

\*2019年に導入された新科目として「交通安全教育」(Pendidikan Keselamatan Jaran Raya)と「情報通信技術」(Teknologi Maklumat dan Komunikasi),「Get Smart Plus」があります。

\*「交通安全教育」は、文字通り交通安全に関する学び(公衆道徳の内容も含む)をする科目で、小学校1年次から6年次まで導入されました。マレーシアは都市部以外では、鉄道や地下鉄、モノレール等の公共交通機関が整っていない地域が多く、日本以上の車社会でもあります(しかも、車やバイクのマナーが良いとは言えない)。したがって、幼いうちから交通法規や公衆道徳を守る意識を身につけさせることが目的です。

\*「情報通信技術」は、インターネット社会に生きる子どもたちに、コンピューターや通信機器の取り扱い、AIやプログラミングの理解、情報モラルなどのスキルを向上させることがねらいの科目です。

\*「Get Smart Plus」は、直訳すると「もっと賢くなろう」のような意味で、英語で書かれた内容を読みながら、内容の正しい読み取りや、この後の話を考えるなど、様々な知識を結び付け、総合的に探究し判断することで、問題解決に導く「総合知」を身につけ、向上させることを目指した科目と考えられます。

\*いずれの科目も、グローバル化や情報化、探究型の学力の涵養、社会生活における安全教育などといった現代社会に対応できる、いわば日本の「生きる力」の育成を目的として導入された科目であるといえるでしょう。